

トリロジー Evoシリーズ 簡易取扱説明書

ご使用前には『取扱説明書』をご参照ください。

| | | | |
|--------------|----|-------------------------|----|
| 外観 | 1 | 追加設定 | 12 |
| 呼吸回路の構成 | 3 | 処方設定ウインドウの閲覧(限定アクセスの場合) | 13 |
| 主要メニューウインドウ | 6 | トリロジーからトリロジー Evoへ | 14 |
| 治療のセットアップと実施 | 8 | 肺メカニクス | 15 |
| モニタリング | 10 | アラームについて(回路外れが生じた例) | 16 |
| バッテリーステータス | 11 | 主なアラームの原因と対処 | 17 |
| フルアクセスの取得 | 11 | 装置のメンテナンス | 19 |

警告：本製品は生命維持を目的とした人工呼吸器です。本簡易取扱説明書、取扱説明書、添付文書の記載を確認の上ご使用ください。

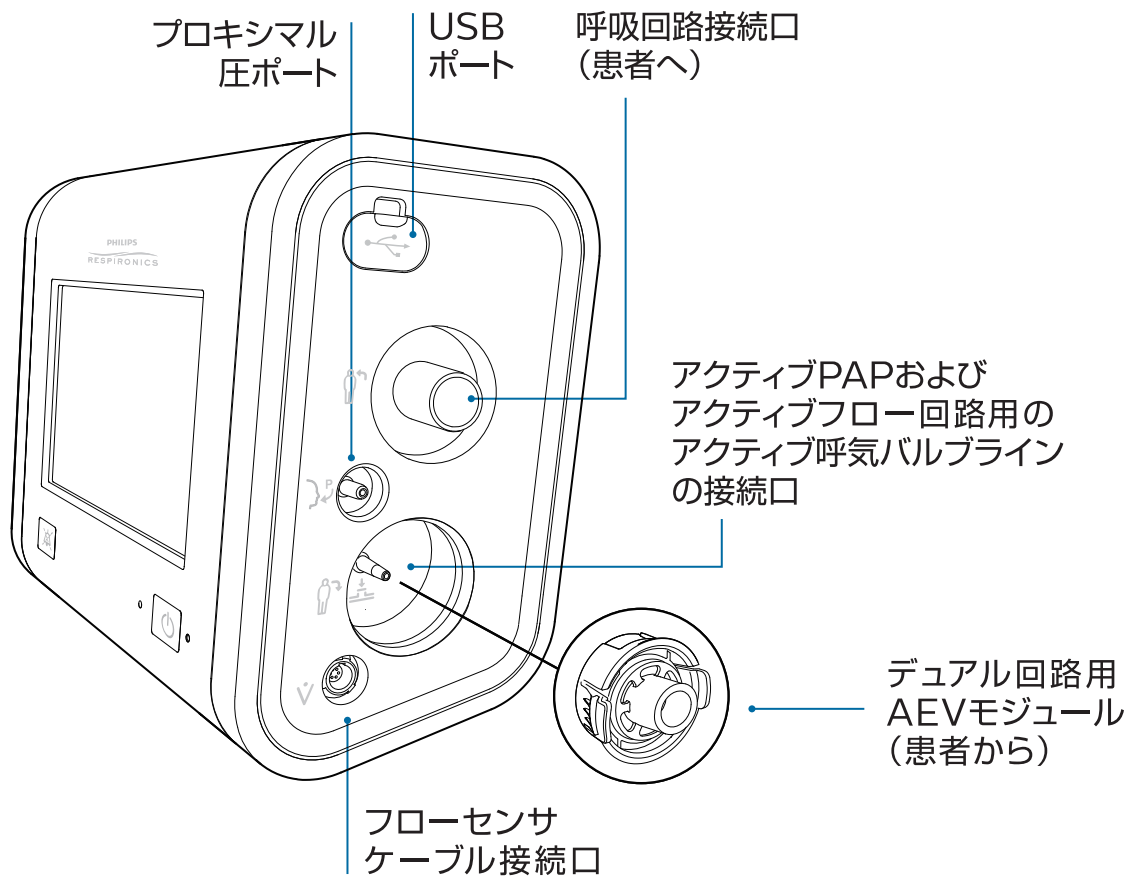
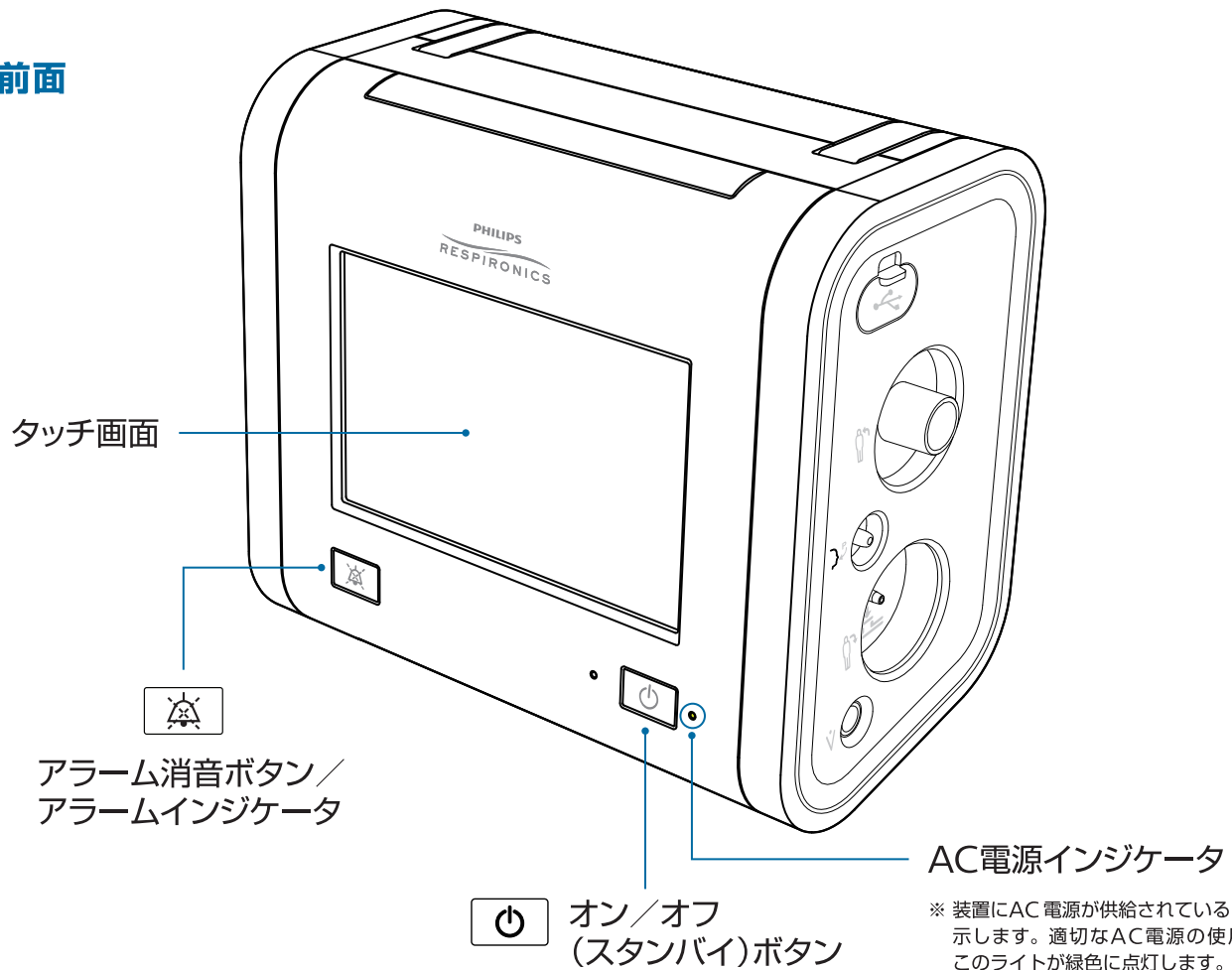
注意：トリロジー Evoシリーズにはトリロジー Evoとトリロジー Evo O2の2つのモデルがあります。併用するアクセサリ類は、それぞれの取扱説明書を参照してください。

注記：本簡易取扱説明書は、医療機関内の医療従事者に加え、家庭環境で使用する介護者も対象にしています。



外観

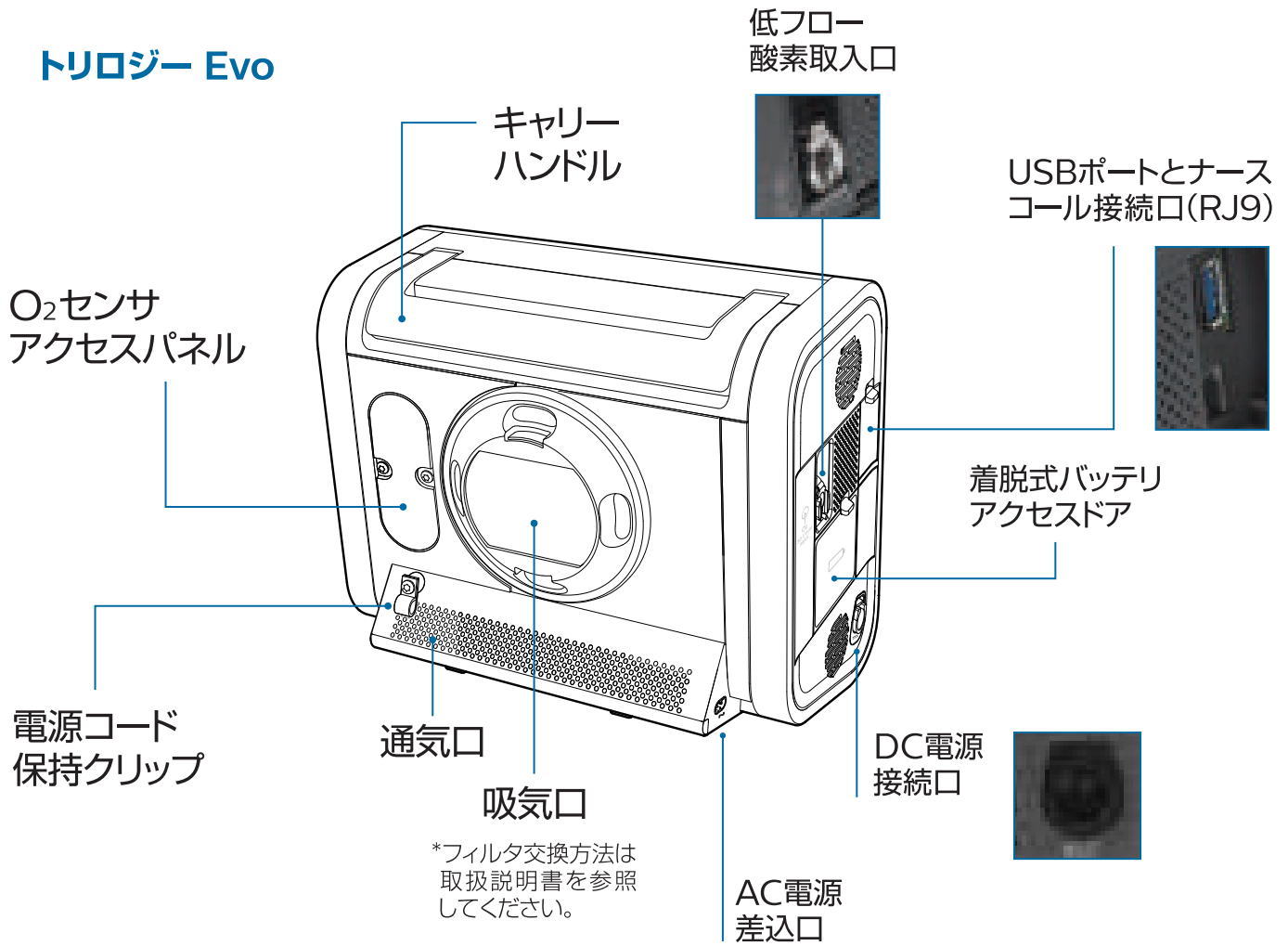
前面



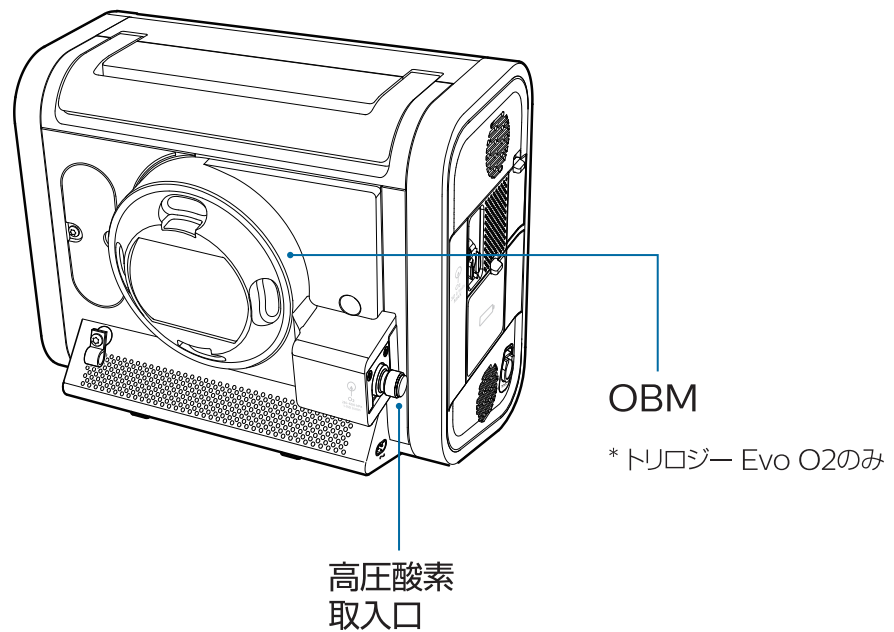
外観

背面

トリロジー Evo

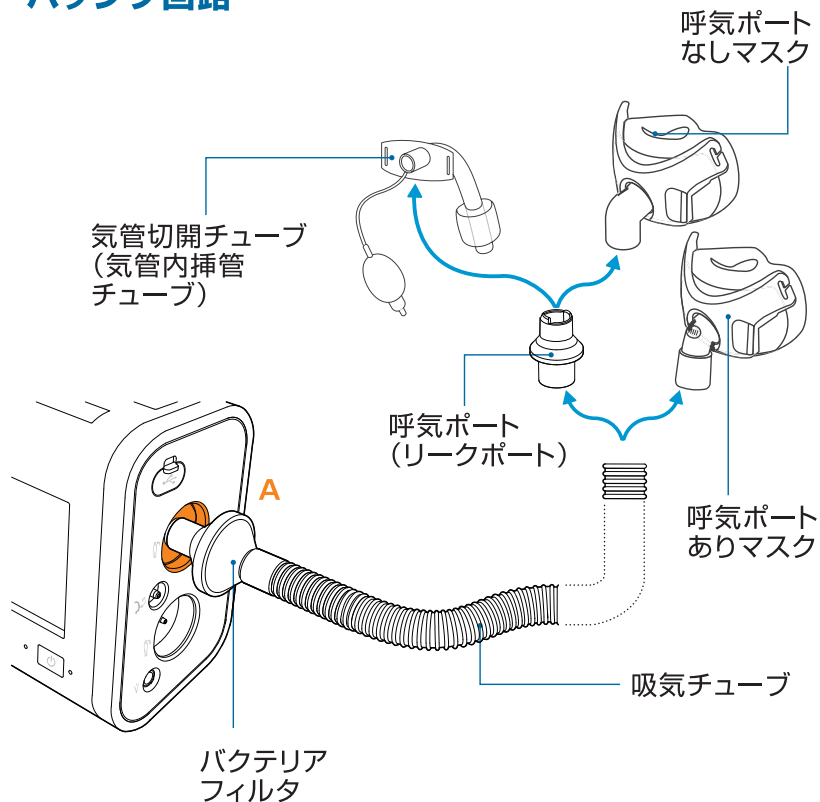


トリロジー Evo O2



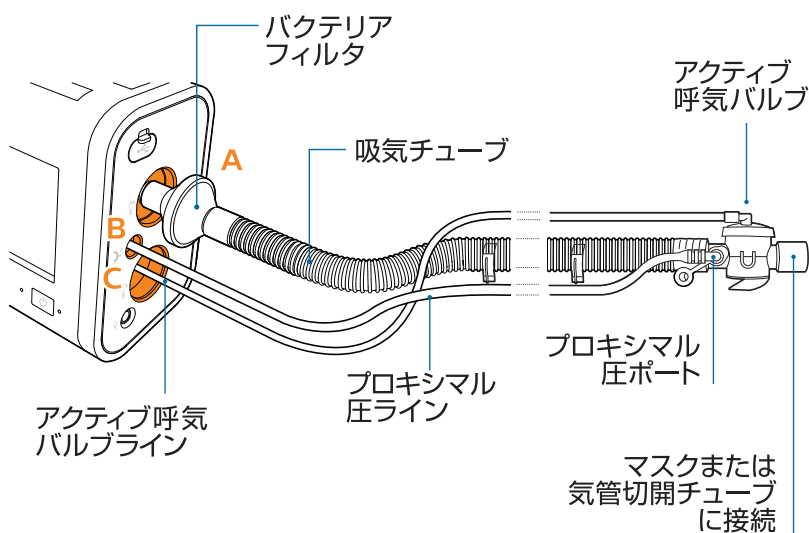
呼吸回路の構成(1)

パッシブ回路



A. 細菌フィルタおよび吸気チューブを呼吸回路接続口に接続します。

アクティブPAP回路



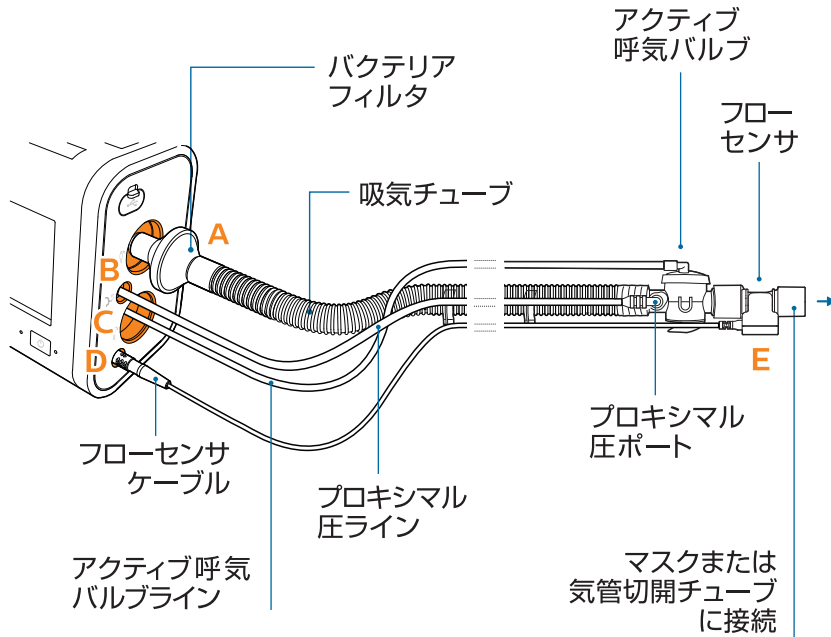
A. 細菌フィルタおよび吸気チューブを呼吸回路接続口に接続します。

B. プロキシマル圧ライン(アクティブ呼気バルブラインより直径が大きい)をプロキシマル圧ポートに接続します。

C. アクティブ呼気バルブラインをアクティブ呼気バルブライン接続口に接続します。

呼吸回路の構成(2)

アクティブフロー回路



A. バクテリアフィルタおよび吸気チューブを呼吸回路接続口に接続します。

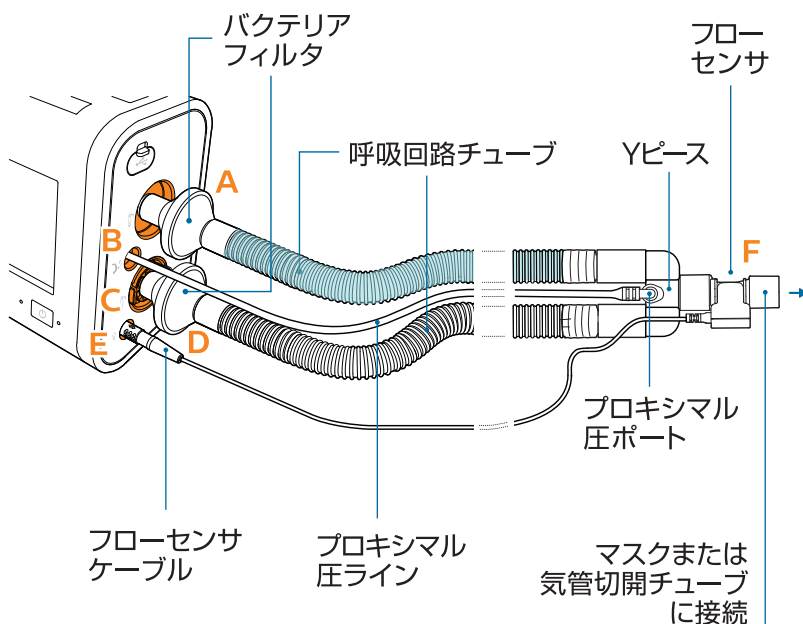
B. プロキシマル圧ライン(アクティブ呼気バルブラインより直径が大きい)をプロキシマル圧ポートに接続します。

C. アクティブ呼気バルブラインをアクティブ呼気バルブライン接続口に接続します。

D. フローセンサケーブルをフローセンサケーブル接続口に接続します。

E. フローセンサを回路のアクティブ呼気バルブに接続します。

デュアル回路



A. バクテリアフィルタおよび吸気チューブを呼吸回路接続口に接続します。

B. プロキシマル圧ラインをプロキシマル圧ポートに接続します。

C. デュアル回路用AEVモジュールを凹んだAEVポートに取り付けます。両側が所定の位置に「カチッ」と2回クリック音がするまで、押し込みます。

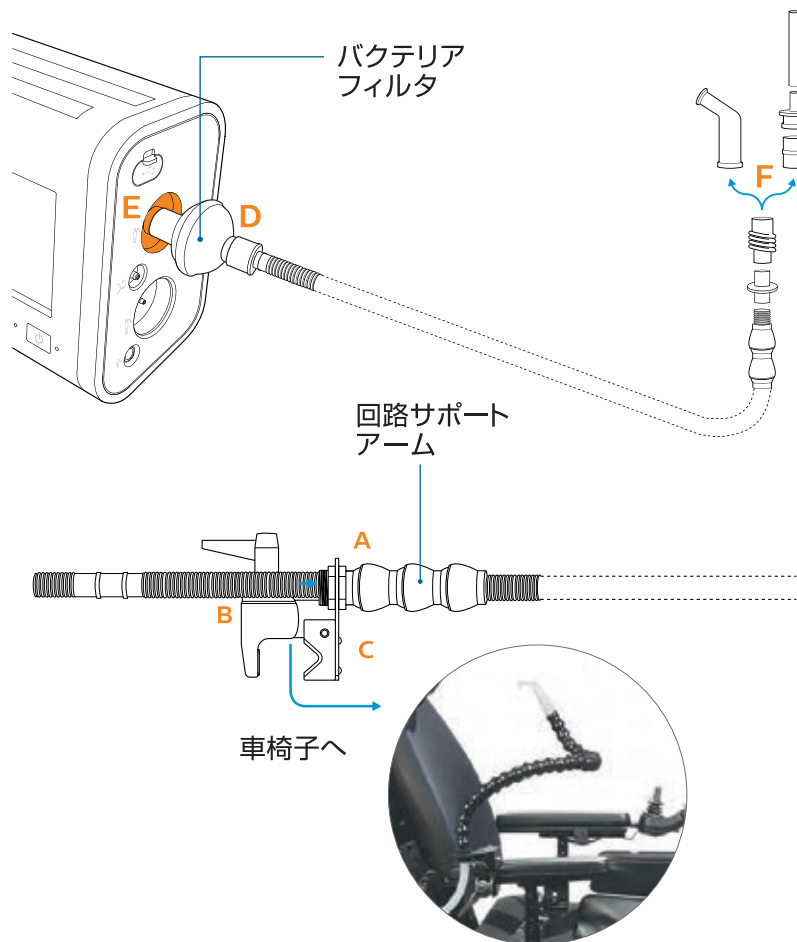
D. バクテリアフィルタおよび呼気チューブをデュアル回路用AEVモジュールに取り付けます。

E. フローセンサケーブルをフローセンサケーブル接続口に取り付けます。

F. フローセンサを回路のYピースに取り付けます。

呼吸回路の構成(3)

MPV用回路



A. 回路サポートアームを完全に真っ直ぐに伸ばします。左下図を参照してください。

B. 回路チューブ(15mm)のもう一方の端が飛び出るまで、回路サポートアームの中心に通します。

C. 必要に応じて、クランプを車椅子に取り付けます。

D. 15mm変換コネクタおよび回路チューブをバクテリアフィルタに接続します。

E. バクテリアフィルタを呼吸回路接続口に接続します。

F. カプラーコネクタと小型フレックスチューブ(オプション)を回路サポートアームに取り付けた後、患者インターフェイスを接続します。

主要メニューウィンドウ(1)

ホームウィンドウ

装置の電源が入ると、ホームウィンドウが立ち上がります。


























処方設定

処方設定が一覧表示され、ここから選択できます。新規患者には、デフォルトの処方が1件提示されます。

タッチ画面ロック

設定内容が偶発的に変更されてしまうことを防ぐために、タッチ画面ロック機能を使用できます。上記に示したステータスバーのショートカットを使って、画面をいつでもロックできます。自動画面ロック機能は、[オプション]ウィンドウで有効にすることができます。これは、5分間操作を行わないと、自動的に画面ロックになる機能です。

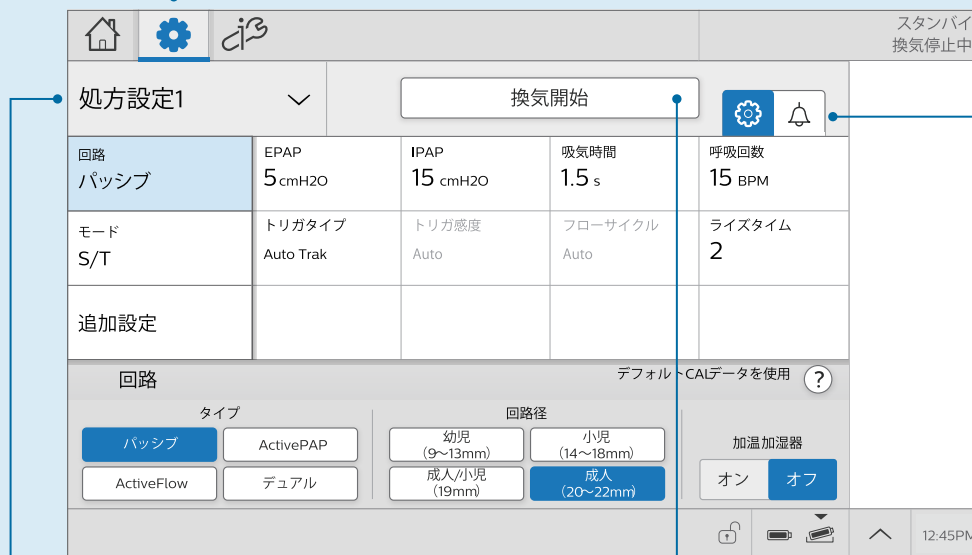
画面上のマーク

| | | | | | |
|---|--------------------|---|-----------------------|---|---------------|
|  | 処方設定 |  | 100%酸素供給 |  | タッチ画面ロック |
|  | ホーム |  | 処方設定の削除 |  | 編集 |
|  | オプション |  | AVAPSの自動 アルゴリズム再起動 |  | フルアクセス |
|  | ヘルプ |  | 装置のアクション メニュー |  | 限定アクセス |
|  | アラーム設定タブ |  | 「高」レベルアラーム |  | システム メッセージ |
|  | アラーム音一時消音 2:00 |  | 「中」または「低」レベル アラーム |  | アラームリセット |
|  | 内部バッテリー |  | 着脱式バッテリー |  | 外部バッテリー |
|  | Bluetooth データ転送 |  | USBデータ転送 | | |

主要メニューウィンドウ(2)

処方設定ウィンドウ

[処方設定] アイコンをタッチします。



アラーム設定
タブを切り替えて、アラームの
設定を表示し
ます。



処方設定選択

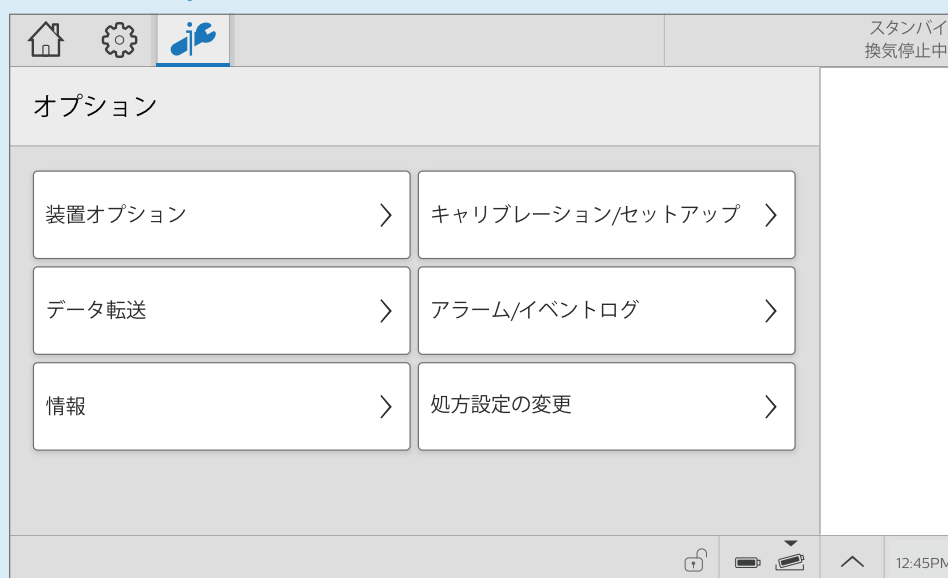
いずれか1つの設定をタッチして、その設定のユーザーコントロールをグリッド下のスペースに呼び出します。

換気開始

[換気開始] をタッチして、現在表示されている処方を開始します。

[オプション]ウィンドウ

[オプション] アイコンをタッチします。



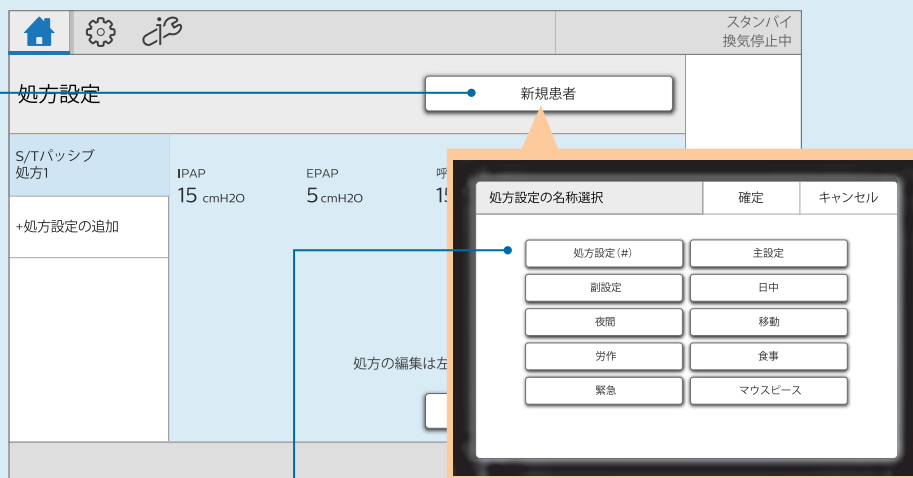
このウィンドウ内で、装置オプションの変更、キャリブレーション&テストの実行、データの表示&操作などを行うことができます。

治療のセットアップと実施(1)

新規患者向け構成

1. 新規患者

【新規患者】をタッチして、記録された患者のデータと処方を装置から消去して、次の新しい患者使用に備えます。



2. 新しい処方を選択

新規患者の初回のデフォルト処方名を選択します。

3. フィルタを確認

バクテリアフィルタを使用することを承認します。

処方設定：回路

回路選択

【回路】をタッチして、その設定を下のグリッドスペースに呼び出し、必要な設定を行います。



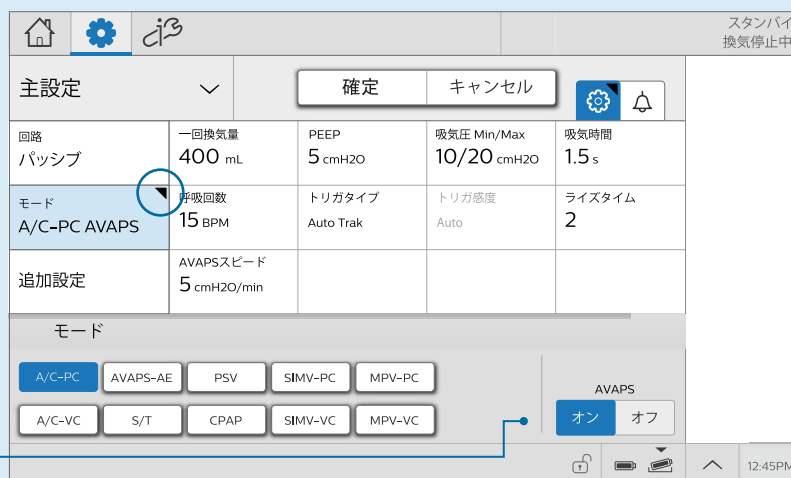
アラーム設定タブを切り替えて、アラームの設定を表示します。

処方設定：モード

モード設定

【モード】をタッチして、換気モードを選択します。

また、AVAPSはこのグリッド表示で追加します。**【確定】**をタッチして、新しい値を保存するまで、変更内容が**保存されていないことを示す表示(▼)**が表示されます。

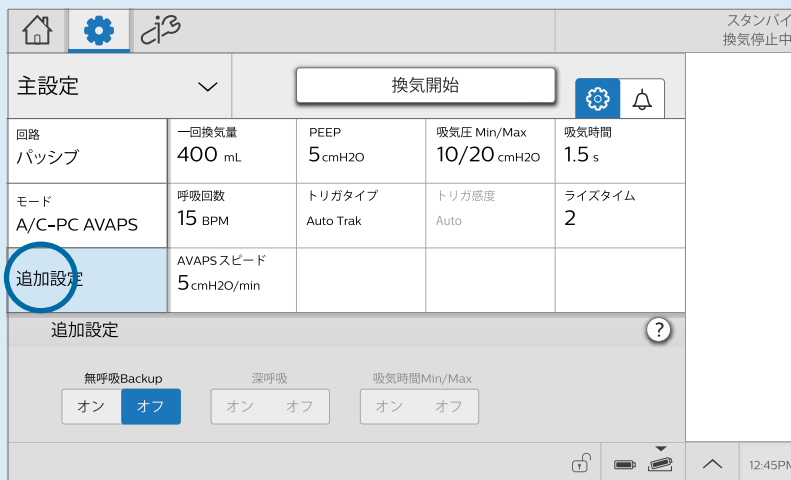


治療のセットアップと実施(2)

処方設定：追加設定

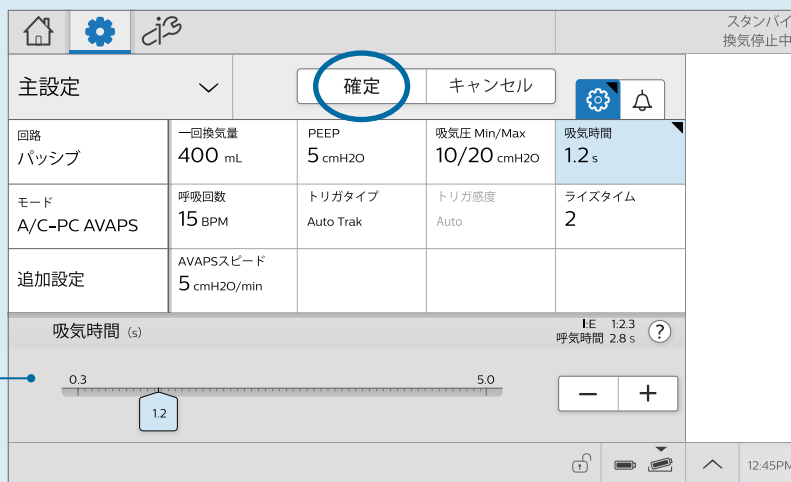
拡張設定

【追加設定】をタッチして、追加機能にアクセスします。これはモードと回路に応じて異なります。



パラメータ変更

選択したパラメータを調整した後、【確定】をタッチして、値を保存します。

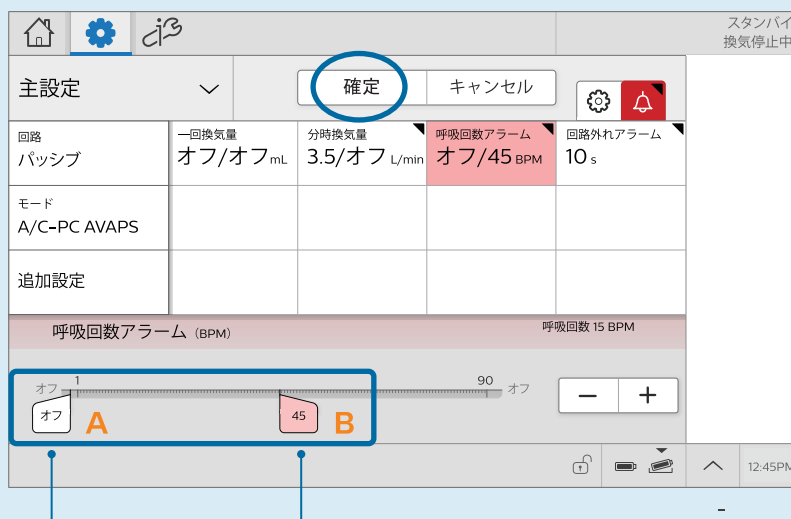


アラーム設定

ユーザーがアクセスできるアラーム(A.下限(Min)、B.上限(Max))をすべて設定します。

すべての設定が完了したら、【確定】をタッチして、新しい値を保存します。

次に、【換気開始】をタッチして、治療を開始します。



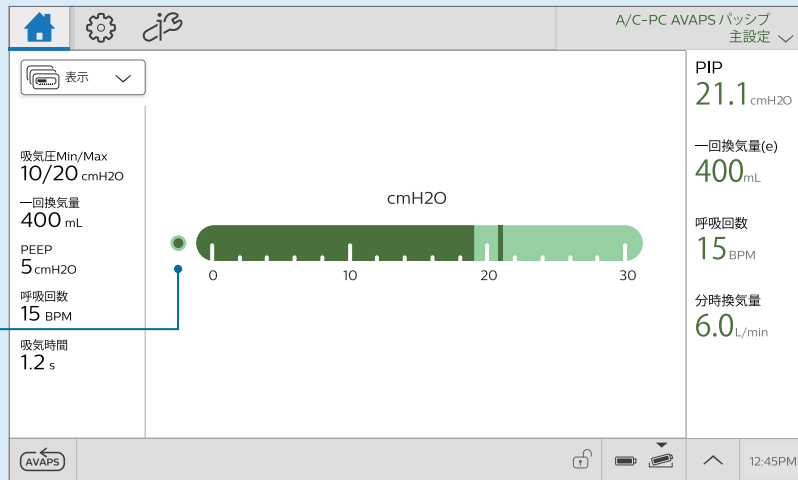
モニタリング

治療中のホームウィンドウ

換気中に、ホームウィンドウにモニタリングデータが表示されます。

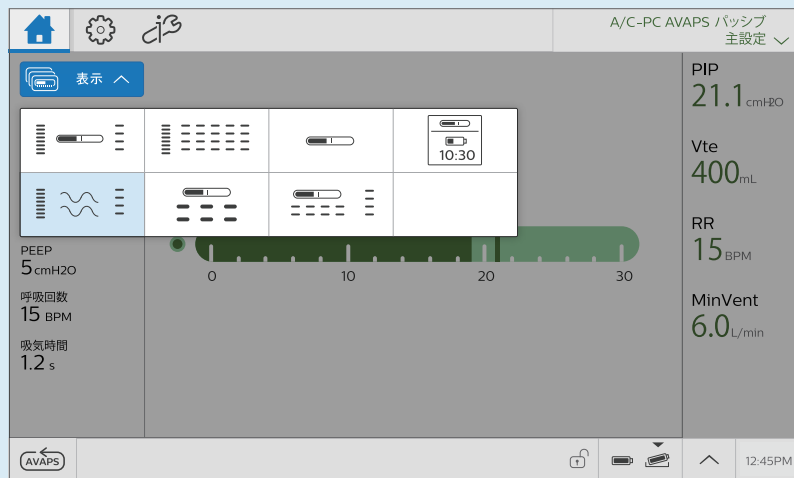
自発呼吸表示

現在の呼吸が患者トリガである場合、この表示は濃い緑色で塗りつぶされます。



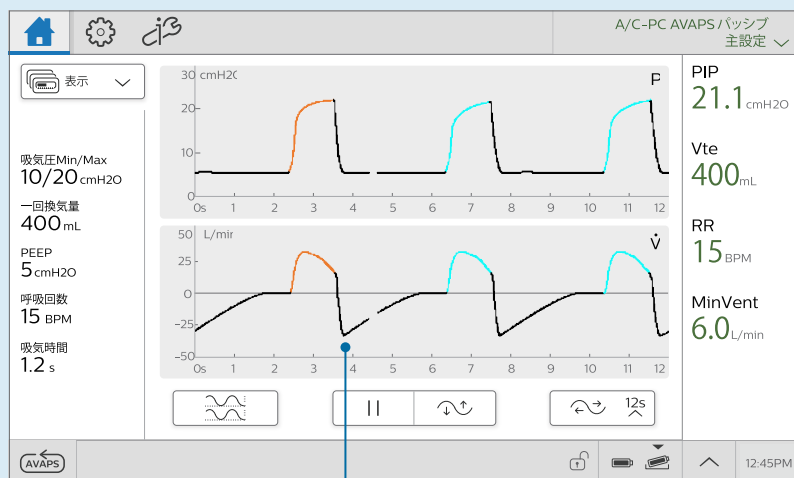
モニタリング表示の変更

【表示】をタッチして、複数のモニタリングオプションにアクセスします。



モニタリング表示

各モニタリング表示には、数値データ、圧力バー、これらの組み合わせ、または波形が表示されます。ここでは波形表示を示します。



吸気の色分け

波形の吸気相は、色分けされています。オレンジは人工呼吸器が開始した呼吸、青は患者が開始した呼吸を示します。

バッテリーステータス

バッテリーステータス

ウィンドウの下部のステータスバーに、バッテリー電源メーターが表示されます。

メーターにはバッテリーのステータスが表示されます。使用中矢印は、バッテリーが使用中であることを示します(該当する場合)。

バッテリーの動作期間は、バッテリーの特性と装置の使用方法によって異なります。

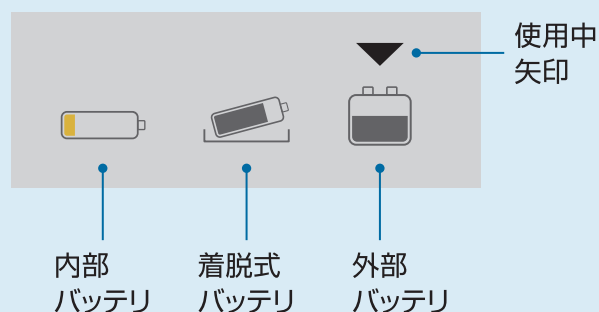
バッテリー電源メーターに表示されるバッテリー容量は推定値です。

治療実施中に、電源メーターをタッチすると下記の情報を表示できます。

- 推定バッテリー残量(内部バッテリーおよび着脱式バッテリー用)
- 総容量の比率で示されたバッテリー電源の推定残量(外部バッテリー用)

メモ：内部バッテリーまたは着脱式バッテリーの充電中は、充電アイコン⚡が電源アイコンの上に表示されます。

ステータスバーのバッテリー電源メーター



フルアクセスの取得

本製品には**フルアクセスレベル**と**限定アクセスレベル**があります。

新しい装置では、フルアクセスがデフォルト設定です。限定アクセスの場合、次の手順に従って、一時的なフルアクセスを取得してください。



1. タッチ画面右下のステータスバーにある**システム時刻**を押しながら、フロントパネルの**【アラーム音一時消音】**ボタンを押して、両方を3秒間以上ホールドします。



2. 確認のポップアップが表示されます。**ボタン、時刻の順に離し**、ポップアップで選択を行ってフルアクセスモードに入ります。ステータスバーに**【フルアクセス】**アイコンが表示されます。

これらの手順実施後、**5分間**操作を行わないと、装置は限定アクセスモードに戻ります。フルアクセスを維持するには、**【オプション】**、**【装置オプション】**に移動し、**【メニューアクセスレベル】**を**【フル】**に設定します。

追加設定

処方設定の追加

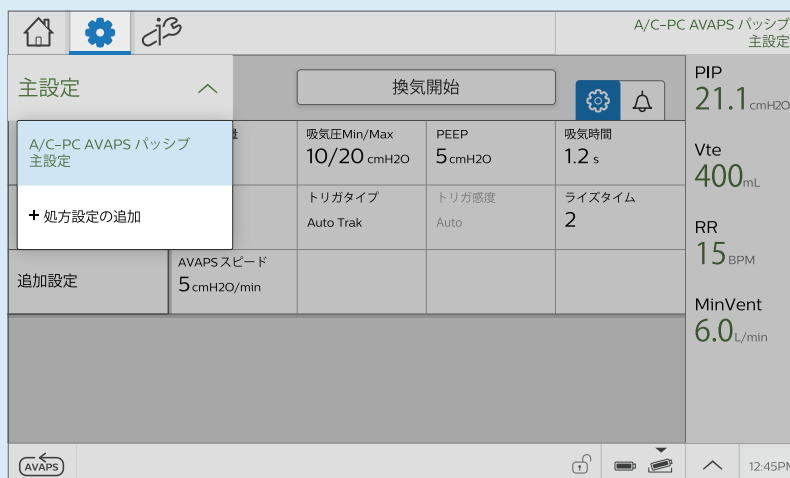
治療中

処方名をタッチして、処方リストを開きます。
【処方設定の追加】をタッチした後、処方名を選択し必要に応じて編集します。

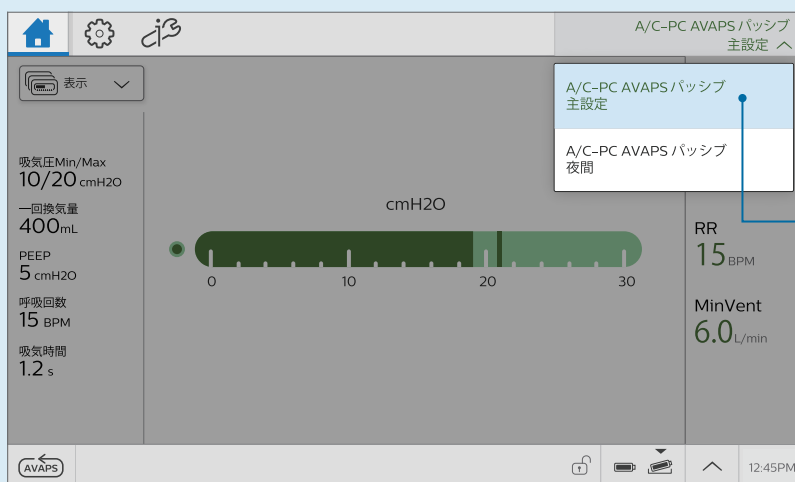
または

スタンバイ中

ホームウィンドウで、【処方設定の追加】をタッチした後、処方名を選択し必要に応じて編集します。



治療の変更



処方リスト

ホームウィンドウで、メニューバーにある処方名をタッチして、処方リストを開きます。

処方設定の選択

処方設定を選択して、治療を切り替えます。

【処方設定】での治療の変更

治療の変更は、【処方設定】ウィンドウで行うこともできます。新たな処方を選択し、【設定の切り替え】をタッチします。

設定の切り替え

回路に関するメモ

回路選択は、現在の処方と同じでなければなりません。回路選択が異なる場合、装置をスタンバイモードにして、使用する呼吸回路を変更してください。次に、ホーム画面から処方設定を選択して、換気を開始します。

処方設定ウィンドウの閲覧(限定アクセスの場合)

処方設定ウィンドウ

処方設定の詳細を確認するには[処方設定]アイコンをタッチします。

The screenshot shows the 'Prescription Settings' window. At the top, there are icons for Home, Settings (gears), and a patient icon. The status bar on the right says 'スタンバイ 換気停止中'. The main area has a '主設定' (Main Settings) dropdown and a '換気開始' (Start Ventilation) button. Below this is a table of settings:

| 回路 | 一回換気量 | PEEP | 吸気圧 Min/Max | 吸気時間 |
|------|--------|---------|-------------|-------|
| パッシブ | 400 mL | 5 cmH2O | 10/20 cmH2O | 1.5 s |

Below the table are sections for 'モード' (Mode) and '追加設定' (Additional Settings). The 'モード' section includes '呼吸回数' (15 BPM), 'トリガタイプ' (Auto Trak), 'トリガ感度' (Auto), and 'ライスタイム' (2). The '追加設定' section includes 'AVAPS スピード' (5 cmH2O/min). At the bottom, there is a '回路' (Circuit) section with 'タイプ' (パッシブ), '回路径' (成人 (19-22mm)), and '加温加湿器' (オフ). A callout box on the right titled 'アラーム設定' (Alarm Settings) says: 'タブを切り替えて、アラームの設定を表示します。' (Switch tabs to display alarm settings.) and shows icons for settings and alarm.

更なる情報を見るには「回路」「モード」「追加設定」をタッチします。

アラーム設定の表示

The screenshot shows the 'Alarm Settings' window. The top navigation and status bar are the same as in the previous screenshot. The '主設定' dropdown is open, and the '換気開始' button is present. The main area displays alarm settings:

| 回路 | 一回換気量 | 分時換気量 | 呼吸回数アラーム | 回路外れアラーム |
|------|----------|---------------|------------|----------|
| パッシブ | オフ/オフ mL | 3.5/Off L/min | Off/45 BPM | 10 s |

The 'モード' and '追加設定' sections are visible but empty. The bottom status bar shows battery, signal, and time (12:45PM).

メモ：限定アクセスの場合、処方設定およびアラーム設定の編集、変更、作成、確認が制限されます。また、データへのアクセスも制限されます。詳細は取扱説明書を参照してください。

トリロジーからトリロジー Evoへ

| トリロジーの設定 | トリロジー Evoの相当する設定 | 説明 |
|------------|--------------------|--|
| AC | A/C-VC | 補助/調節(量制御)モード は、量制御された強制換気または補助換気を提供します。設定された吸気時間が、すべての呼吸に適用されます。 |
| CV | | 人工呼吸器がすべての呼吸サイクルを決定するCVモードを複製するには、[トリガタイプ]を[オフ]に設定します。 |
| PC | A/C-PC | 補助/調節(圧力制御)モード は、圧力制御された強制換気または補助換気を提供します。設定された吸気時間が、すべての呼吸に適用されます。オプション: AVAPS。 |
| T | | 人工呼吸器がすべての呼吸サイクルを決定するTモードとして使用するには、[トリガタイプ]を[オフ]に設定します。 |
| S | PSV | プレッシャーサポート換気モード では、患者トリガで、従圧式のフローサイクルになります。患者自ら呼吸回数とタイミングを決めるので、バックアップ換気を設定することをお勧めします。オプション: AVAPSと吸気時間Min/Max。 |
| S/T | S/T | Spontaneous/Timed (S/T) モード は、各呼吸が患者トリガ・患者サイクルまたは人工呼吸器トリガ・人工呼吸器サイクルとなるバイレベルの換気モードです。オプション: AVAPS |
| CPAP | CPAP | 持続的気道陽圧モード では、すべての呼吸が自発的であり、吸気と呼気の両方でCPAP設定圧が供給されます。 |
| AC (MPVオン) | MPV-VC | マウスピース換気(量制御)モード は、患者がマウスピースをくわえたタイミングを検知するKiss trigger [®] を使用したオンデマンド量制御換気を提供します。呼気バルブは不要です。 |
| PC (MPVオン) | MPV-PC | マウスピース換気(圧力制御)モード は、MPV-VCと似ていますが、圧力制御である点が異なります。 |
| PC-SIMV | SIMV-PC | 同期式間欠的強制換気(圧力制御)モード は、強制換気、補助換気、およびオプションのプレッシャーサポート付き自発呼吸の混合を提供する圧力制御モードです。このモードでは、サイクルごとに1回の強制呼吸が保証されます。呼吸回数によってサイクルの長さが決定されます。オプション: 自発呼吸の吸気時間Min/Max。 |
| SIMV | SIMV-VC | 同期的間欠的強制換気(量制御)モード は、SIMV-PCと似ていますが、量制御である点が異なります。 |
| AVAPS-AE | AVAPS-AE | AVAPS-Auto EPAPモード では、設定された最小/最大範囲内でプレッシャーサポートの圧レベルが自動的に調整されて、目標一回換気量が維持されます。また、EPAPも範囲内で自動的に調整されて、患者気道の開放状態が維持されます。そして、バックアップ換気の自動制御によりセットアップが簡略化されます。注記: 呼吸回数をAuto(自動)に設定すると、最大値は20bpmになります。オプション: 吸気時間Min/Max。 |
| | 吸気時間 Min/Max | この設定を有効にすると、患者サイクルの呼吸に対して吸気時間の上限と下限が決定されます。これは、S/T、PSV、SIMV-PC、SIMV-VC、およびAVAPS-AEモードで使用でき、設定は[処方設定]ウィンドウの[追加設定]で行います。 |
| AVAPS Rate | AVAPS スピード | これにより、AVAPSでボリューム目標を達成しようとしているときの圧力の最大変化値が設定されます。 |
| | PC換気 (AVAPS-AE) | AVAPS-AEモードで使用可能。 PC換気がオンの場合、設定された吸気時間がすべての呼吸に適用されます。 |

肺メカニクスの測定

以下の肺メカニクスはパッシブ、アクティブフロー、またはデュアル回路で、A/C-PC、A/C-VC、SIMV-PC、またはSIMV-VCモードでの調節換気および補助換気の場合に、吸気ホールド、呼気ホールドといった操作なしで測定できます。

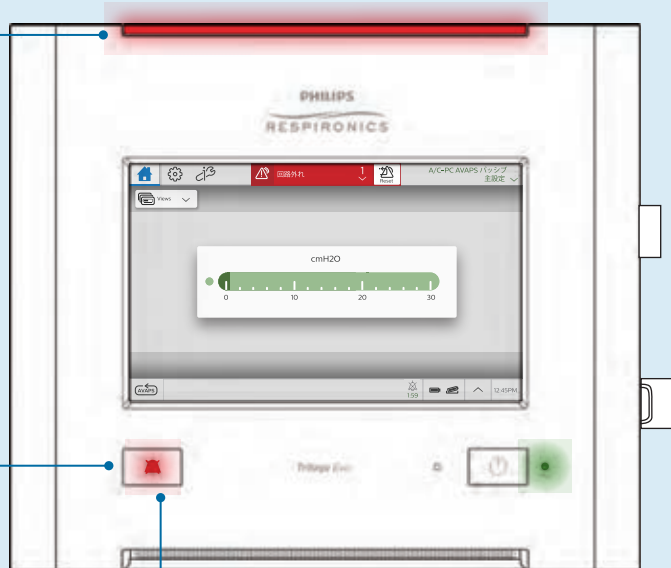
| トリロジー Evo での新しい肺メカニクス | 説明 |
|-----------------------|--|
| Dyn C 肺コンプライアンス | 肺コンプライアンスは、吸気終末時の肺胞圧に対する一回換気量の比率です。トリロジー Evo では、Dyn Cは肺系(肺と胸壁)の静的コンプライアンスの推定値であり、測定は動的に行われ(吸気終末休止なし)、単位はmL/cmH ₂ Oです。 |
| Dyn R 気道抵抗 | 気道抵抗は、気道内の気体の動きに対する抵抗です。トリロジー Evo では、圧力の変化量を気道を通ったエアフロー量(測定単位はcmH ₂ O/L/sec)で割った推定値がDyn R(気道抵抗)になります。 |
| Dyn Pplat プラトー圧 | プラトー圧とは、人工呼吸器による陽圧換気の際の狭くなった気道および肺胞に掛かる最大圧力です。トリロジー Evo では、この値はDyn Pplat(動的プラトー圧)であり、吸気(ボリューム/Dyn C)時の最大肺胞圧の推定値です。測定単位はcmH ₂ Oです。 |
| AutoPEEP オートPEEP | AutoPEEPは、呼気終末時に患者の気道に存在する圧力(PEEPを上回る)の推定値です。トリロジー Evo では、この値はAutoPEEPであり、測定単位はcmH ₂ Oです。 |

アラームについて(回路外れが生じた例)

ここでは発生する可能性のあるアラーム状態とその対処について例を示します。

LEDバーとアラームインジケータ

回路の接続が外れると、優先度の高い音声および視覚インジケータが発生することを確認します。

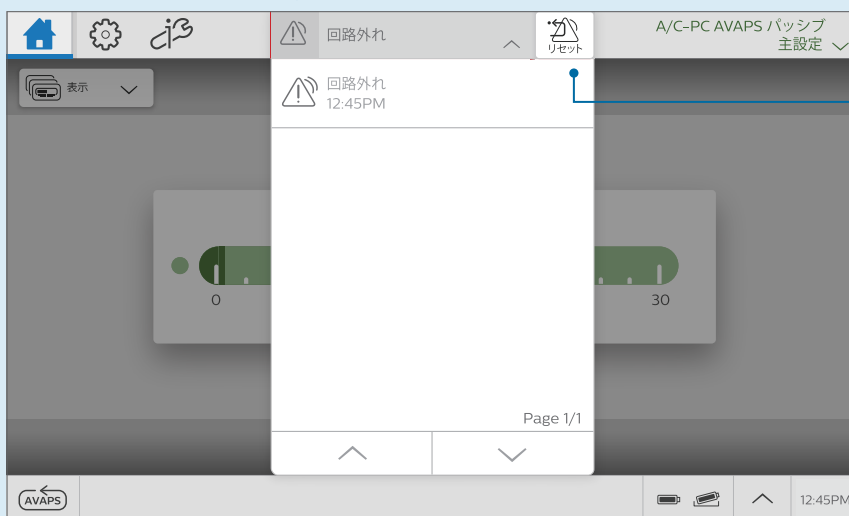


アラーム消音ボタン

アラーム消音中は常に患者状態と人工呼吸器を監視してください。介入なしでアラームを継続させると健康被害をもたらす危険性があります。アラーム音を止めたい場合アラーム消音ボタンを押すと2分間消音させることができます。

アラームのリセット

回路を再接続して、アラームの原因を解決するとメッセージ背景が高レベルの赤色からグレーに変わります。



アラームメッセージを消去するには、アラームリセットのアイコンをタッチします。

主なアラームの原因と対処(1)

ここに記載されている内容はアラームの一部です。詳細は取扱説明書をご参照ください。

アラーム発生時の標準的な対処順序

- ① 患者状態を確認してください。
- ② アラームの内容を確認してください。(アラーム消音ボタンを1度押すとアラームが消音できます。)
- ③ 上記および取扱説明書のアラーム対応表を参照し、問題を解決してください。
- ④ アラームの原因が改善されたことを確認し、アラームリセットアイコンを押してアラームをリセットしてください。

| アラーム内容と画面表示 | レベル | 原因 | 対処 |
|-------------|--------------|--|---|
| 呼吸器の点検が必要 | 高 | このアラームは、装置が仕様どおりに機能しなくなった場合やバックアップの安全機能が損なわれた、または治療の提供機能が損なわれた場合に発生します。 本装置は引き続き機能します。(機能が制限される可能性があります。) | フィリップスまでお問い合わせください。 |
| 閉塞 | 高 | 人工呼吸器が、呼吸回路の閉塞を検出しています。 人工呼吸器が、呼気ポートが存在しないことを検出しています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・回路がねじれていたり、挟まれていたりしていませんか? ・バクテリアフィルタやHMEに詰まりはありませんか? ・呼気ポートやフローセンサが塞がっていたり、欠けていたりしていませんか? |
| 吸気圧上限 | 高 中→高 | A/C-PC、SIMV-PC、PSV、S/T、AVAPS-AEのプレッシャーモードの場合：吸気相で、供給された圧力が目標圧を5cmH ₂ O以上上回っています。 AC-VC、SIMV-VC、MPV-VCのボリュームモードの場合：患者に共有される圧力の測定値が吸気圧上限の設定値を超えています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・過剰な分泌物が見られませんか? ・咳や気管支痙攣を起こしていませんか? ・気管チューブは安定していますか? ・回路がねじれていたり、挟まれていたりしていませんか? ・呼気ポート、呼気器具、HMEに詰まりや分泌物の付着はありませんか? |
| 無呼吸 | 高 | 無呼吸時間がアラーム設定値を上回っています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・意図しないリークまたは外れはありませんか? ・回路がねじれていたり、挟まれていたりしていませんか? |
| 回路外れ | 高 | 患者が人工呼吸器の呼吸回路に接続されていないか、過剰な意図しないリークがあります。 | <ul style="list-style-type: none"> ・回路は正しく接続されていますか? ・過剰な意図しないリークが存在しませんか? |
| 分時換気量下限 | 高 | 患者の分時換気量がアラームの設定値以下になっています。または、15秒間呼吸が行われませんでした。 | <ul style="list-style-type: none"> ・回路がねじれていたり、挟まれていたりしていませんか? ・回路に意図しないリークや外れ、余分な水分が存在しませんか? ・バクテリアフィルタ、HME、呼気ポートが詰まったり、外れたりしていませんか? |
| 呼吸回数下限 | 高 | 患者の呼吸回数が呼吸回数下限アラームの設定値以下になっています。または、15秒間呼吸が行われませんでした。 | <ul style="list-style-type: none"> ・回路がねじれていたり、挟まれていたりしていませんか? ・回路に意図しないリークや外れが存在しませんか? ・患者状態を確認します。 |

主なアラームの原因と対処(2)

| アラーム内容と画面表示 | レベル | 原因 | 対処 |
|-------------|-----|--|---|
| 回路リーク | 中 | アクティブPAP回路の呼気バルブでリークが検出されています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・呼気バルブまたは駆動ラインにねじれ、つまり、リークが存在しませんか？ ・回路およびアクティブ呼気バルブが両端とも接続されていますか？ ・バルブは損傷なく、正しく開閉可能ですか？ |
| 再呼吸を検出 | 中 | 呼気ガス吸入の可能性を検出しました。 | <ul style="list-style-type: none"> ・呼気ポートが部分的に塞がれていませんか？ ・呼気バルブは取り付けられていますか？ ・呼気リークフローを増やします。 |
| 吸気圧下限 | 中 | <p>A/C-PC、SIMV-PC、PSV、S/T、AVAPS-AEのプレッシャーモードの場合：吸気相で、供給された圧力が目標圧を5cmH₂O以上下回っています。</p> <p>AC-VC、SIMV-VC、MPV-VCのボリュームモード場合：測定された最大吸気圧力がアラームの設定値以下になっています。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・回路に意図しないリークがありませんか？ ・回路がねじれていたり、挟まれていたりしていませんか？ ・過度の吸気努力はありませんか？ |
| 一回換気量上限 | 中 | パッシブ、アクティブフロー、またはデュアル回路において推定呼気一回換気量が、アラーム設定値以上になっています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・回路がねじれていたり、挟まれていたりしていませんか？ ・アクティブ呼気バルブが取り付けられていますか？ <p>メモ：アクティブフロー回路およびデュアル回路の場合は、低フロー酸素またはネブライザを使用することで、一回換気量が増えてアラーム設定値を超えることがあります。</p> |
| 一回換気量下限 | 中 | パッシブ、アクティブフロー、またはデュアル回路において換気量低下アラーム設定値以下になっています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・回路がねじれていたり、挟まれていたりしていませんか？ ・リークポートが塞がっていたり、詰まったりしていませんか？ ・リークポートは接続されていますか？ ・アクティブ呼気バルブのダイヤフラムは正しく取り付けられていますか？ ・マスクはフィットしていますか？ ・マスクを交換する必要はありませんか？ |
| 分時換気量上限 | 中 | 分時換気量が分時換気量上限アラーム設定値以上になっています。 | 患者状態を確認します。 |
| 呼吸回数上限 | 中 | 呼吸回数がアラーム設定値を上回っています。 | <ul style="list-style-type: none"> ・患者状態を確認します。 ・トリガの感度設定が高すぎませんか？ |
| インレットフィルタ閉塞 | 低 | インレットフィルタがブロックされ、換気量が少なくなると発生します。 | <ul style="list-style-type: none"> ・吸気口が塞がっていませんか？ ・インレットフィルタを洗浄してください。それ以外のフィルタは交換します。 |
| バッテリー残量低下 | 中→高 | <p>利用可能なバッテリー残量が低いと、間もなく切れます。</p> <p>中：約20分の駆動が可能な場合。</p> <p>高：約10分の駆動が可能な場合。</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・人工呼吸器を代替の電源に直ちに接続します。 ・代替の電源を使用できない場合は、代替の換気装置に直ちに接続してください。 |
| 着脱式バッテリー交換 | 低 | 着脱式バッテリーが故障しています。または、バッテリーの寿命が近づいています。 | 着脱式バッテリーを交換します。アラームが続く場合は、装置をAC電源に接続します。 |

装置のメンテナンス (1)

装置のクリーニング

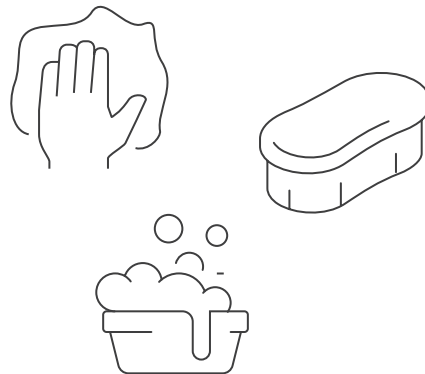
外装のクリーニング頻度

家庭環境：毎週

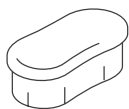
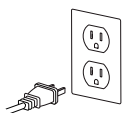
医療施設環境：週1回以上および患者が替わる毎

必要なもの

- ・糸くずの出ない布
- ・柔らかいブラシ
- ・食器用液体洗剤溶液:ぬるま湯約3.8リットルに対して小スプーン 1杯分の食器用液体洗剤を溶かしたもの



手順



1. 外装を掃除するには、まず本装置の電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜きます。また、すべてのアクセサリとコネクタ類を取り外します。

2. 食器用液体洗剤溶液をつけた(つけすぎない)糸くずの出ない布でケースの外側を拭きます。

3. 拭きにくい画面、ボタン、その他の周辺には柔らかいブラシを使用します。目に見える汚れをすべて取り除きます。



4. 洗剤が残らないように、きれいな水をつけた(つけすぎない)糸くずの出ない布で拭き取ります。

5. 糸くずの出ない布でケースの水気を拭き取ります。

6. 装置に汚れが残っていないか点検します。表面が目に見えてきれいになるまで、クリーニング手順を繰り返します。

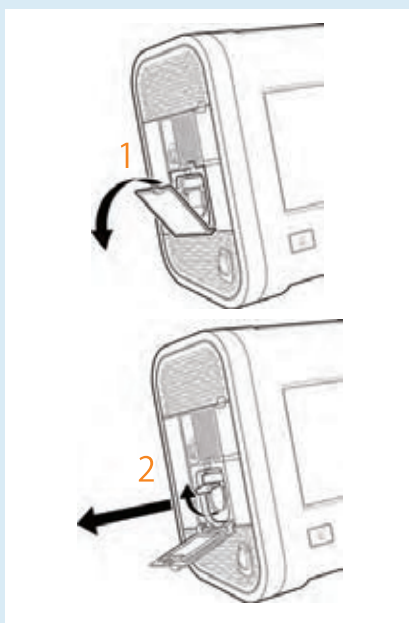
7. クリーニング後、装置に損傷がないか点検します。部品が破損している場合は、フィリップスにお問い合わせください。

メモ：アクセサリの洗浄/消毒の手順は、使用するアクセサリの種類によって異なりますので、クリーニングや廃棄方法については、それぞれの取扱説明書および添付文書を参照してください。

メモ：外装の消毒方法については医療従事者用取扱説明書を参照してください。

装置のメンテナンス (2)

着脱式バッテリーのクリーニング



1. 着脱式バッテリー用アクセスドアを開きます。
2. バッテリーハンドルを持ち上げ、バッテリーを引き出してバッテリー収納部から取り外します。24ページの「装置のクリーニング」に記載されている方法に従いクリーニングを行います。
3. 完全に乾くまでバッテリーを自然乾燥させた後、損傷がないか点検します。
4. バッテリーを元どおりに取り付けます。カチッと音がするまでバッテリーを収納部にスライドさせて取り付けます。

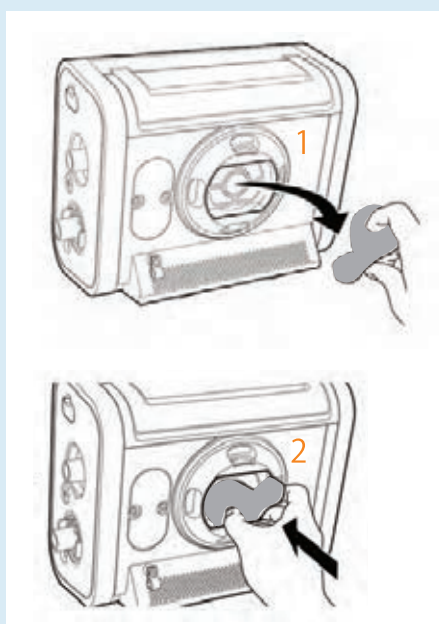
インレットフィルタの洗浄

インレットフィルタは、背面パネルにある灰色のフォームです。本装置を汚れや埃から保護します。このフィルタは一人の患者だけに対して使用します。フィリップスの純正フィルタだけを使用してください。フィルタを交換している間、換気を継続できます。

頻度

家庭環境：洗浄は毎月、交換は6か月毎

医療施設環境：毎日洗浄、交換は毎月



手順

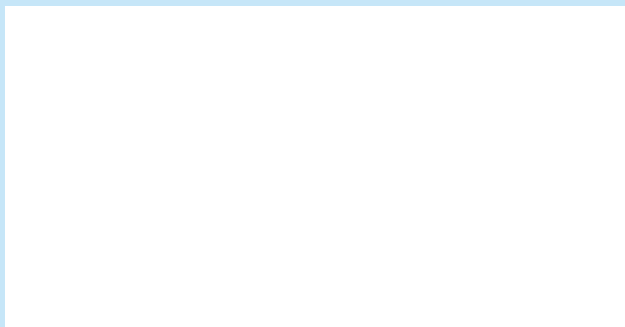
1. 交換用フィルタを手元に用意します。
2. フィルタをつまんでフィルタカバーから取り出します。
3. 清潔な交換用フィルタをフィルタカバーにセットします。しっかりセットされていることを確認します。
4. 装置から取り外したフィルタを目視で点検します。損傷している場合は廃棄してください。損傷していない場合は、汚れているフィルタをきれいな水で洗浄します。
5. 取り付ける前に、フィルタを空気中で完全に乾燥させます。

機器に関するお問い合わせ

機器のトラブルは...24時間対応、安心の技術サポート

平日 9:00~17:30の受付

地域事業所



夜間・土日休日の受付
(平日17:30~翌9:00、土・日曜日と祝祭日)

機器安全センター

0120-633-881

販売名：トリロジー Evoシリーズ 医療機器承認番号：30200BZX00152000 高度管理医療機器 / 特定保守管理医療機器 一般的名称：成人用人工呼吸器

製造販売業者 **株式会社フィリップス・ジャパン**
〒108-8507 東京都港区港南2-13-37 フィリップスビル
www.philips.co.jp/healthcare
睡眠・呼吸製品のお問い合わせは地域の事業所まで
※各事業所の連絡先は以下のURLで公開しています
www.philips.co.jp/SRC-Office



© 2020 Philips Japan, Ltd.
改良などの理由により予告なしに意匠、仕様の一部を変更することがあります。あらかじめご了承ください。詳しくは担当営業、もしくはお近くの事業所までお問い合わせください。記載されている製品名などの固有名詞は、Koninklijke Philips N.V.またはその他の会社の商標または登録商標です。
PN 1147045/201001 R2-W Printed in Japan

